



| 理念  | 現場運営 | 知識  | 合計   |
|-----|------|-----|------|
| ／14 | ／16  | ／70 | ／100 |

所属施設: 所属部署: 受験番号: 氏名:

### ケアマイスター試験を受ける前に

ケアマイスター制度には、スタッフ1人1人に「自ら考える力を身につけてほしい」という思いが込められています。そのため、問題には自由記述で解答するものが含まれています。できる限り自分の考えを書き込めるように問題文にしっかりと目を通し、時間配分を意識して試験に取り組んでください。

注)問題文で指定がない場合、ひらがなでの解答を可とします。問題文に指定がある場合、漢字間違いは減点もしくは不正解となります。問題文をしっかりと確認し、記入しましょう。

#### ＜法人理念に関する問題＞

1、あなたは特養の介護リーダーです。夕方の申し送りの際に入社1年目の磯野さんがさえない顔をしていたので、「どうしたの？疲れている？」と声をかけました。すると次のようなことを話し始めました。ケアマキスが求める『問題点を見つけ出し、解決策を提案できる人』の考え方にもとづき、磯野さんへのアドバイスを考えなさい。(配点2×2)

「実は私が夜勤の時、入所者のYさんが昼間とは人が変わったように大声で騒ぐのです。私を泥棒と思っているようで、『盗人が来た』と言われて、近寄ることもできません。0時頃に眠りにつくまで興奮状態が続き、朝にはいつもの優しいYさんに戻ります。1人で夜勤をするようになって3ヶ月ですが、Yさんから盗人扱いされることが憂鬱で仕方ないのです」

※Yさんは認知症があり、短期記憶は困難ですが、普段は穏やかな方です。あなた自身が夜勤のときには確かに0時頃まで起きていますが、興奮状態になることはなく、盗人呼ばわりされたことはありません。

①磯野さんに確認したところ、夜間巡回の際には利用者を起こさないように配慮し、起きていることがわかっていてもノックをせずに静かに入室しているといいます。あなたはこの行動に原因があると考えました。あなたは磯野さんにどのように伝えますか。

起こさないようにという配慮はいいことだね。でも、起きているときに知らない人が黙って家に入ってきたらどう思う？怖いよね？山本様の気持ちになって考えてみて。

\* 会話調の解答でなくてもOK。内容で採点

②入社1年目の磯野さんが、自分から周囲に相談できなかったことについて、どのような問題が潜んでいると考えますか。

夜勤を初めて間もなく、困りごとは無いかなどの確認を行わなかった。  
認知症についての勉強会などへ新人スタッフから参加させる配慮がなされなかった。  
磯野さん自身が誰に相談するべきか、分かっていなかった。また、相談役になるべきスタッフもその自覚がなかった。

\* 相談しにくい環境 等 具体性がない解答は△

2、あなたはある時、無資格の介護職員から「この法人に「ケアマイスター制度」があることで、私にどんなメリットがありますか？」という質問を受けました。現場の中堅職員として上記のような無資格・未経験の新人スタッフでも理解できるようケアマイスター制度の意義を具体的に3つ説明してください。なおこのスタッフは、介護職員初任者研修も受けていませんが、ゆくゆくは介護福祉士の資格を取りたいと考えています。(配点2×3)

①

②

③

④

- ・毎年筆記試験と実技試験があるので、あなたの知識や技術が向上する
- ・5段階のクラス設定があるので、あなたが毎年目標を持って働くことができる
- ・試験内容が筆記・実技ともに介護福祉士や介護支援専門員試験に準じており、国家試験に向けた学習意識が身に付き、試験に対しての不安も解消できる
- ・勉強会や試験を通じて試験勉強の方法や抑えるべきポイントが分かるようになり、国家試験の合格率も向上する
- ・介護技術において自分がどのレベルにあるかを認識でき、あなた自身のスキルアップにつなげやすい
- ・新人スタッフやご利用者、ご家族があなたや他のスタッフの経験年数や技量を認知でき、質問できる相手が分かりやすく不安の解消、安心感につながる
- ・勉強会や試験を通して会社の理念をより近くに感じることができるようになる



・あなたの技術や知識が高まることで、ご利用者様へのサービスの質が向上し、ご利用者様も御家族も安心できるようになる、など。

3、介護サービスは給食会社や施設管理会社、清掃会社といった様々なビジネスパートナーの協力のもと成り立っています。ともに働くパートナーに自社の「企業理念」や「経営指針」といった大切にしている考え方を知ってもらうことは重要です。なぜなら同じ価値観・考え方を持ててもらえれば、施設運営をより良いかたちにしていくことができるからです。ビジネスパートナーに対して、「企業理念」や「経営指針」を共有するための手法を具体的に答えなさい。（配点2）

- ・申し送りなどに理念の唱和を行い、その際に一緒に参加してもらい、理念などの共有を図る
- ・理念や必要とする職員像をトイレなど共同で使用する部分に掲示し、共有を図る
- ・理念などの研修を実施し、施設スタッフだけでなく、ビジネスパートナーの方々にも参加してもらう
- ・ビジネスパートナー用の社員証を作成し、そこに法人理念や必要とする職員像を記載しいつでも見てもらえるようにする
- ・申し送り等の際に必要な職員像に沿った行動をしたスタッフを称賛する体制を作り、そこにビジネスパートナーの話題を盛り込む

※上記以外でも考えられるものであれば採点者の判断で○にしてください。

4、事例を読み、問題に答えなさい。（配点 2）

＜事例＞

ある時、電話に出たあなたは先日ショートステイを利用したSさんの家族から次のようなことを言われました。

「この間、ショートステイを退所した S の家族ですが、家に帰って荷物を確認したらズボンが見当たりません。以前もそちらで下着を紛失して、結局見つかりませんでした。これで 2 度目ですよ。そちらの荷物の管理はどうなっているのですか」

＜問題＞

家族の不満を解消するために、電話に出たあなたの素早い初動が非常に重要です。謝罪したうえで取るべき対応をすべて記入しなさい。

まずご家族にズボンが鞆に入っていないことを謝罪する。

その後ご家族にズボンの特徴を尋ね、再度施設の中を確認する。  
SS担当者に電話の内容を詳しく申し送り、今後の対応策を考える。  
今後の対応策を関係者で話し合い、ズボンの有無と共に対応策と併せて再度ご家族へ謝罪する。  
今回のケースを対応策も含めて施設全体で共有するなど

アンダーラインの内容がすべてそろって 2 点 それぞれライン個所 1 つで 0.5 点

#### ＜現場運営に関する問題＞

1. 介護保険では、運営基準となる人員配置がサービスごとに決められています。現場でのシフト作成や部署の管理を行う際には、人員配置を適切に管理することが不可欠です。

＜常勤とは＞

該当事業所における勤務時間が、定められている常勤の従業者が勤務すべき時間数に達していることをいうものである。

＜常勤換算法とは＞

当該事業所の従業者の勤務延時間数を常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、当該の従業者の員数を常勤の従業者の員数に換算する方法をいうものである。

(1) 常勤の勤務時間を週 40 時間、4 週で 160 時間とすると、以下の問いに答えなさい。（配点 1×4）

① 4 週間で 80 時間勤務のスタッフは常勤換算法で（ 0.5 ）人となる。

$80 \div 160 = 0.5$

② 週 3 日で 1 日 6 時間勤務のスタッフは常勤換算で（ 0.45 ）人となる。

③  $(3 \text{ 日} \times 6 \text{ 時間} \times 4 \text{ 週}) \div 160 = 72 \div 160 = 0.45$  0.4 は×

④ 下の図の事業所の場合、常勤換算で（ 2 ）人となる。1.99、1.9 は○

|      | 4 週間の労働時間 |
|------|-----------|
| A さん | 160 時間    |
| B さん | 70 時間     |
| C さん | 90 時間     |

$1 + (70 + 90) \div 160 = 2$



- ⑤ 下図は A 事業所で勤務するスタッフの勤務状況を表しています。

下図からは A 事業所のスタッフ数が常勤換算法で( 3.375 )人だということが、読み取れる。

3.38、3.37、3.3、3.4 は○

| 勤務者  | 1 日あたりの勤務時間            | 週の出勤日数 |
|------|------------------------|--------|
| A さん | 8:00～17:00(休憩時間 1 時間)  | 週 5 日  |
| B さん | 9:00～18:00(休憩時間 1 時間)  | 週 5 日  |
| C さん | 8:00～12:00(休憩なし)       | 週 4 日  |
| D さん | 10:00～17:00(休憩時間 1 時間) | 週 3 日  |
| E さん | 10:00～13:00(休憩なし)      | 週 5 日  |
| F さん | 15:00～18:00(休憩なし)      | 週 2 日  |

A さん B さんは 8 時間×5 日＝40 時間で週 40 時間勤務となるため、常勤。

C さん 4 時間×4 日×4 週＝64 時間、D さん 6 時間×3 日×4 週＝72 時間

E さん 3 時間×5 日×4 週＝60 時間、F さん 3 時間×2 日×4 週＝24 時間

したがって、 $2 + (64 + 72 + 60 + 24) \div 160 = 2 + 1.375 = 3.375$

- (2) 次の文章は指定介護老人福祉施設の人員に関する基準を記載したものです。(配点 2)

介護職員及び看護職員の総数は、常勤換算方法で、入所者の数が 3 又はその端数を増すごとに 1 以上とする

入所者が 70 人の施設では、介護・看護職は常勤換算法で( 24 )人必要です。

$70 \div 3 = 23.33333333..$  23.3、23.4○

- (3) 次の文章は指定通所介護の介護職員の人員配置基準を記載したものです。(配点 2)

指定通所介護の単位ごとに、当該指定通所介護を提供している時間帯に介護職員が勤務している時間数の合計数を当該指定通所介護を提供している時間数で除して得た数が利用者の数が 15 人までの場合にあっては 1 以上、15 人を超える場合にあっては 15 人を超える部分の数を 5 で除して得た数に 1 を加えた数以上確保されるために必要と認められる数

提供時間が 9:30～17:00 の通所介護支援事業所で当日の利用者が 30 人いる場合、必要な介護職の配置時間数(休憩含む)は( 30 )時間以上です。

9:30～17:00 提供時間は 7 時間 30 分 利用者が 30 人だと  $(30 - 15) \div 5 + 1 = 4$   $4 \times 7$  時間 30 分 30 時間

- (4) ○○訪問介護事業所は常勤換算で毎日 3 人の出勤者を確保し、1 週間毎日稼働すると考えた場合、最低常勤スタッフが( 5 )人が必要です。(配点 2)

※4.2 人は部分点 1

8 時間×3 人×7 日間＝168 時間  $168 \text{ 時間} \div 40 \text{ 時間(常勤の一週間の出勤時間)} = 4.2 \text{ 人}$

|   | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | 休 | 休 |   |   |   |   |   |
| B |   | 休 | 休 |   |   |   |   |
| C |   |   | 休 | 休 |   |   |   |
| D |   |   |   | 休 | 休 |   |   |
| E |   |   |   |   | 休 | 休 |   |

↑ 考え方の図

2. 介護現場での転倒事故について、下記事例を読み、問題に答えなさい。

<事例>

今朝 7:30 頃、サ高住入居者の A さんが居室内、ベッドの側で転倒しているのを発見しました。A さんは普段、独歩で歩行しています。また、軽度認知症があり、今回どのように転倒したかは覚えていませんでした。身体に外傷はなく、歩行状態もいつもと変わらない様子でした。今後の転倒予防策を立てるために原因分析を行うことになりました。「利用者に潜むリスク」、「環境に潜むリスク」という 2 つの観点で原因を考え、それを解決できる具体的な対策を 1 つずつ答えなさい。(配点 3×2)

<A さんについて>

87 歳、男性、要介護 1、認知症：軽度

普段は朝 6 時半頃に起きて自分で更衣し、洗面をすませて 7 時には食堂に出てくる。



|           | 原因 | 対策 |
|-----------|----|----|
| 入居者に潜むリスク |    |    |
| 環境に潜むリスク  |    |    |

※妥当性のある「原因」と、それを解決できる具体的な「対策」であれば可。1リスクの原因と対策両方○で3点

原因は妥当だが、対策が不十分という場合は部分点2としてください。

#### ＜知識問題＞

1. 介護・医療の専門職について、職種とその業務内容との組み合わせが正しいものを2つ番号で答えなさい。(配点1×2) <介護の基本>

- ① 理学療法士 ----- 家事動作能力の回復支援  
 ② 薬剤師 ----- 投薬の処方  
 ③ 作業療法士 ----- 日常生活動作能力の回復支援  
 ④ 看護師 ----- 療養上の世話  
 ⑤ 介護支援専門員 ----- ケアプラン作成

④

⑤

2. 糖尿病について、以下の問いに答えなさい。(8) <発達と老化の理解>

I. 文章中の①～⑥のカッコ内に、適切な語句を下記の語群より選択し、その記号を記入しなさい。(配点1×6)

糖尿病とは、(① シ)から分泌される(② ク)というホルモンが不足、または機能低下することにより(③ タ)の状態が持続する疾患です。糖尿病の種類には、1型糖尿病と2型糖尿病があります。1型糖尿病は若年層に多いのに対し、2型糖尿病は、(④ コ)と関連があり、中高年に多くみられます。

糖尿病の症状には(⑤ ス)や(⑥ ソ)が見られますが、高齢者にはその症状が顕著に現れないこともあるため注意が必要です。また、適切な治療を行わず血糖コントロールが持続できなくなると、からだ中の血管が損傷を受けることで、合併症を発症するおそれがあります。合併症を予防するためにも、日頃からバランスの良い食事を心掛け、適度に運動し、薬の服用方法を守ることが大切です。

ア:振戦    イ:オキシトシン    ウ:肝臓    エ:脾臓    オ:無尿    カ:エストロゲン    キ:性格    ク:インスリン  
 ケ:腎臓    コ:生活習慣    サ:学歴    シ:膵臓    ス:多尿    セ:体重増加    ソ:体重減少    タ:高血糖  
 チ:低血糖

II. 文中の波線は、糖尿病性の3大合併症を指します。3つのうち、緑内障に次いで失明原因第2位の合併症を答えなさい。(配点2)

糖尿病性( 網膜 )症

3. 認知症について、以下の問いに答えなさい。(6) <認知症の理解>

I. 症状・特徴にあう認知症を語群から選び、記号で答えなさい。(配点1×4)

| 認知症の種類 | 症状や特徴                                                                                |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| E      | 社会のルールや常識的な規範がわからなくなり、反社会的、衝動的な行動が見られる。本人特有の決まりごとを繰り返す(常同行動)。記憶や計算能力は比較的保たれる。別名ピック病。 |
| D      | 脳梗塞や脳出血が原因で発症。障害された箇所により障害の現れ方にむらあり(まだら認知症)。感情失禁あり。                                  |
| C      | パーキンソン症状として、小刻み歩行などの症状が出現。色などもある現実的な幻視体験。                                            |
| B      | 海馬、大脳辺縁系に病変が見られる。70歳以上の女性に多い。徐々に進行する。人格は比較的保たれる。                                     |



|                |                  |              |           |
|----------------|------------------|--------------|-----------|
| A: 軽度認知症 (MCI) | B: アルツハイマー型認知症   | C: レビー小体型認知症 | D: 血管性認知症 |
| E: 前頭側頭型認知症    | F: クロイツフェルト・ヤコブ病 | G: 正常圧水頭症    |           |

## II. 認知症の利用者への対応として、次の記述のうち適切なものを2つ選びなさい。(配点 1×2)

① 何気ない回想のなかから生活習慣や仕事として習熟してきたことを見出し、今の生活に活かせるよう支援する。

② 感情が不安定な状態であるため、日常生活における心理的刺激の効果は認められない。

⇒アセスメントされた認知機能の状態に合わせた心理的刺激は、日常生活の適応性を高める効果がある。

③ 利用者本人が考え、思っている「現実」は、たとえ実際とは大きく違っていても、共感的に受け入れる。

④ 転居時などは、新しい環境に早くなじめるよう慣れ親しんだ生活用品などは持ち込まない方がよい。

⇒環境が変化することで精神的なダメージ(トランスファーショック)を受けないようにするため、慣れ親しんだものを持ち込むことが望ましい。

⑤ 施設の生活に慣れれば、折をみて、居室やトイレの目印は外すとよい。

⇒見当識障害の支援として、引き続き目印をつけておく必要がある。

①

③

## 4. 福祉用具について、以下の問いに答えなさい。(7) &lt;生活支援技術&gt;

I. 福祉用具を使用する方法には貸与と販売、保険適用外利用の3種目があります。以下の福祉用具をそれぞれの種目に分け、記号で答えなさい。

(配点 1×6)

ア、エアマット(床ずれ防止用具) イ、屋内エレベーター ウ、スロープ エ、徘徊用GPS オ、シャワーチェア カ、ポータブルトイレ

| 貸与  | 販売  | 保険適用外 |
|-----|-----|-------|
| ア ウ | オ カ | イ エ   |

II. 福祉用具の販売は年間10万円を限度に先払いで購入した後、自治体に申請することで、その費用の7割～9割の払い戻しを受けることができます。このような仕組みを、( )払いと呼びます。( )内にあてはまる語句を答えなさい。(配点 1)

償還

## 5. 入浴の効果について、以下の問いに答えなさい。(9) &lt;こころとからだのしくみ&gt;

I. 適切な温度での入浴によりからだが変わる変化を示した下記の表について、正しい語句を○でかこみなさい。(配点 1×6)

|       |         |            |
|-------|---------|------------|
| 自律神経  | 交感神経を刺激 | ・ 副交感神経を刺激 |
| 心臓の働き | 促進      | ・ 抑制       |
| 血圧    | 上昇      | ・ 低下       |
| 腸の働き  | 促進      | ・ 抑制       |
| 筋肉の働き | 弛緩      | ・ 収縮       |
| 脳     | 興奮      | ・ 鎮静       |

II. 適切な温度での入浴の目安は何℃ですか。正しい温度を下から選び、○で囲みなさい。(配点 1)

( 35℃～38℃ ・ 38℃～41℃ ・ 41℃～44℃ )

III. 入浴には、温熱作用・静水圧作用・浮力作用があります。このような物理的作用によってからだに与える効果を、具体的に答えなさい。(配点 2)

例) からだの負担が軽減されることで、精神的にリラックスする。

下肢の血管が戻りやすくなり、むくみが軽減する / 腎臓の働きが促進され、利尿作用がある  
 老廃物が排泄されやすくなる / 血管が拡張し、血行が良くなる / 体重による筋肉や関節への負担が軽減される など  
 腸の動きが活発になり、排便が促進される / 安眠効果がある / 血液循環が良くなる / 関節可動域広がる  
 ・痛みの緩和△(原因によって違い、全ての痛みが和らぐわけではない)

## 6. 医師の診察を受けるまでの応急の対応について、カッコ内に適切な語句を記入し文章を完成させなさい。(配点 1×6)

&lt;介護の基本・生活支援技術&gt;

① 出血をとまなう傷の場合は、清潔なガーゼをあてて押さえ、止血を施す。この処置方法を(① 圧迫止血法 )とよぶ。

② 鼻出血の場合は、呼吸を確保し、頭を(② 前 )に倒し、衣類を緩め、口呼吸を促す。鼻は軽くつまむ。

③ 捻挫は、弾性包帯などで固定し、炎症を抑えるため(③ 冷却 )する。

④ 手などから出血した場合は、患部を(④ 心臓 )より高くすることで患部の血圧を下げられるので出血を抑えられる。

⑤ 熱傷の程度は広さと深さをから判断し、障害が(⑤ 真皮 )にまで及ぶと水ぶくれになり、強い痛みや灼熱感が出る。

⑥ 嘔吐が認められる場合は、利用者を(⑥ 側臥位 )にし、嘔吐物を気道に詰まらせないように対処する。

|   |     |     |     |       |      |    |       |
|---|-----|-----|-----|-------|------|----|-------|
| 前 | 後ろ  | 加温  | 冷却  | 圧迫止血法 | 止血帯法 | 頭  | 心臓    |
| 胃 | 仰臥位 | 腹臥位 | 側臥位 | 真皮    | 筋肉   | 血管 | マッサージ |



7. 事例を読み、以下の問いに答えなさい。(8) <介護過程>

<事例>

Aさん(84歳、女性)は、2年前にあなたが働く特別養護老人ホームに入所しました。Aさんは食べることが大好きで、若いころは食べ歩きが趣味で日本全国をまわっていたそうです。ただ最近、車イスでの座位が左に傾いてしまうことが多くなっています。自分でお箸を使って食事をしていますが、飲み込むまでに時間がかかっています。また、時折、咳をしたりむせたりもしています。「もう欲しくない」と言って、食事を途中で残すことも増えてきています。

I. Aさんの現在の状態をアセスメントする上で、Aさんの生活上の様子の中のどのようなことに着目しますか。具体的に2つ答えなさい。

(配点 2×2)

例) Aさんの食事量データをさかのぼり、変化があらわれていないか確認する

① 口腔ケアは適切に行えているか / お箸を使う指や、腕の可動域、筋力に低下がないか

② 気分の落ち込みなど精神的に支障となっていることはないか / 使用している車イスは今の身体状況に合っているか

\* Aさんの現在の状態について着目するのがポイントなので、Aさんの嗜好の確認は×

\* 生活状況の様子を確認する 等 広すぎる解答は×

\* 様子を記入するだけで改善策や対処方法の記入は不要

II. Aさんのケアプラン(介護計画)に書かれた目標を読み、Aさんの目標達成に必要な動作を思いつく限り書きなさい。(配点各2点まで/1×最大2)

短期目標:「毎日の食事を美味しく食べられる」

長期目標:「食べ歩きに出掛け、外食が楽しめる」

<短期目標達成に必要な動作>

咀嚼、嚥下、姿勢保持、箸を使う動き、食器を持ち上げる動き、コップを持ち上げ飲む動き

<長期目標達成に必要な動作>

靴を履く動き、上着を羽織る/脱ぐ動き、歩行、メニューを持ち上げる動き、イスに座る動き/イスから立ち上がる動き、会計時にお金を財布から取り出す動き

\* Aさんが行なう動作が答え。スタッフが行なう支援内容は×。〇〇体操や〇〇訓練等も×だが、動作自体があていれば△(例:嚥下体操)

8. さまざまな障害に関する次の記述のうち、不適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点1×2) <障害の理解>

① 慢性腎不全のある人は、果物は缶詰より生のものが望ましい。

⇒慢性腎不全は、カリウムの排出が困難であるため摂取には制限が必要。

生の果物にはカリウムが多く含まれているため、缶詰が望ましい。

② 関節リウマチは特に股関節や膝、指に症状があらわれるが、痛みはなく薬物療法で完治する。

⇒前半は正しい。関節の痛みや腫れ、発赤などの症状がある。また、現在は症状を緩和する対処療法の範囲でしかなく、完治は困難である。

③ 構音障害は、音声機能に障害があることで発声や発音がうまくできない状態であるが、会話の内容は理解できており意思疎通は図れる。

④ 老人性難聴は、感音性難聴であることが多く、高音が聞き取りにくい。

⑤ 左大脳半球の損傷で起こる右半身麻痺は、失語症を伴うことがある。

①

②

9. 医療的ケアに関する次の記述のうち、不適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点1×2) <医療的ケア>

① 救急救命士や医師が行う高度な救命医療を、二次救命処置という。

② 背部叩打法やハイムリック法は、異物による気道閉塞時の対応方法として効果的である。

③ AEDには自動的に心電図の解析を行い、必要であれば人工呼吸を行う機能がある。

⇒AEDは、心電図解析後、必要であれば電気ショック(除細動)を与える。人工呼吸の機能は無い。

④ スタンダード・プリコーションは、全てのひとを対象に、血液や体液、排泄物などを感染の可能性のあるものとして対応する予防策のことをいう。

⑤ 喀痰吸引は、介護福祉士の国家資格をもつ介護職は実施が認められている。

⇒喀痰吸引は、介護福祉士の取得有無に関わらず、認定特定行為業務従事者認定証が必要(研修を受け、都道府県の登録を要する)。

③

⑤

10. 記録に関する次の記述のうち、不適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点1×2) <コミュニケーション技術・介護の基本>

① 記録は利用者や家族に開示することもあるので、事実を正しく記入する。

② ケアカンファレンスの記録は、担当スタッフが全員参加していれば作成しなくてよい。

⇒ケアカンファレンスは、話し合いのプロセスや結果を残す必要があるため、記録者を決めて議事録を作成する。

③ 事実を正確に記録するうえでUSBメモリに記録のバックアップをとり、自宅に持ち帰り整理をするといふ。

⇒記録は個人情報であるため、スタッフには守秘義務がある。外部に持ち出すことは厳禁である。

④ 事故報告書は、3年間保存する義務がある。

⑤ 介護記録は、利用者の支援内容の記録という目的のほか、リスクマネジメントの可視化の目的もある。

②

③



11. 下記サービスについて、介護保険給付対象内のサービスと介護保険給付対象外のサービスに分けなさい。(配点 1×5)

<社会の理解・介護の基本>

- ア: ショートステイ利用中に使用する紙オムツの料金  
イ: 特別養護老人ホーム入所時の居室料金  
ウ: デイサービス利用時の入浴料金  
エ: 訪問介護員(ホームヘルパー)によるおせち料理の調理  
オ: デイケアサービス利用時の送迎料金

|                |       |
|----------------|-------|
| 介護保険給付対象内サービス  | ア ウ オ |
| 介護保険給付対象外のサービス | イ エ   |

12. 介護保険に関する語句の説明で( )内の正しい語句を答えなさい。(配点 1×5)

<社会の理解>

|        |                                                                               |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 保険の種類  | 介護保険制度は、社会保障のなかの( ① <b>社会保険</b> )として、1997 年の介護保険法制定を受けて 2000 年にスタートした。        |
| 受給権者   | 第 1 号被保険者: 要介護者と要支援者<br>第 2 号被保険者: 加齢にともなう( ② <b>特定疾病</b> )により、要介護・要支援状態になった者 |
| 保険料の徴収 | 【第 1 号被保険者の場合】<br>(③ <b>特別徴収</b> ): 年額 18 万円以上の年金受給者は、原則年金から天引きされる。           |
| 保険者    | (④ <b>市町村及び特別区</b> ) * 市、市町村だけでも○                                             |
| 給付の分類  | 介護給付 : 要介護状態の被保険者に支給される。<br>(⑤ <b>予防給付</b> ): 要支援状態の被保険者に支給される。               |

13. 感染症の感染経路とその予防法についての表の①～④に、適切な語句を答えなさい。(配点 2×4)

<発達と老化の理解/介護の基本>

| 感染症                | 感染経路            | 予防方法                      |
|--------------------|-----------------|---------------------------|
| インフルエンザ            | 飛沫感染            | ① <b>予防接種、手洗いうがい、マスク</b>  |
| ノロウイルス             | 経口感染 OR 接触感染    | ② <b>次亜塩素酸ナトリウムで消毒が有効</b> |
| C 型肝炎              | ③ <b>血液媒介感染</b> | インターフェロン治療                |
| O-157(腸管出血性大腸菌感染症) | 経口感染            | ④ <b>食品の十分な加熱</b>         |

\* ① アルコール消毒○

\* ② 消毒だけでも○ 食品の加熱調理○ 二枚貝食べない△ マスク×

\* ③ 血液だけでも○ 母子感染○ 遺伝△

\* ④ 手洗い○ アルコール消毒○ 適切な調理 etc あいまいなものは× マスク×